

【様式2】

②食育月間以外の月の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	宮崎県
取組市町村名 取組団体・企業名	諸塙村 諸塙村立諸塙中学校
取組の名称	諸塙学校給食の日の実施
実施時期	毎月16日あたり（ジビエの提供は12月16日）
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 みんなで楽しく食べよう  <input type="checkbox"/> 2 熟ごはんを食べよう  <input checked="" type="checkbox"/> 3 バランスよく食べよう  <input type="checkbox"/> 4 太りすぎないやせすぎない  <input type="checkbox"/> 5 よくかんで食べよう  <input type="checkbox"/> 6 手を洗おう  <input type="checkbox"/> 7 災害にそなえよう  <input type="checkbox"/> 8 食べ残しをなくそう  <input checked="" type="checkbox"/> 9 地産を応援しよう  <input type="checkbox"/> 10 食・農の体験をしよう  <input checked="" type="checkbox"/> 11 和食文化を伝えよう  <input checked="" type="checkbox"/> 12 食育を推進しよう 
取組内容	毎月16日あたり（毎月16日は、1-「ひ」、6-「む」、日-「か」、「ひむか地産地消の日」である。「みやざきの食と農を考える県民会議」では、「食育」と「地産地消」を実践する日、と定めていることから）を「諸塙学校給食の日」とし、諸塙村産の食材を多く使った給食を提供している。特に冬の時期には年一回のジビエを活用した献立を提供している。今年も、12月16日を「諸塙学校給食の日」とし、村産のしし肉や村産野菜を使った「しし鍋」、だいこん、生椎茸を使った「冬野菜ステーキ」を提供した。当日は地域食材の生産者を放送等で紹介し、栄養教諭からジビエの活用についてタブレット端末を使って説明した。後日、小・中学校での取組の様子をまとめて「諸塙学校給食の日便り」として発行し、村民にも紹介した。
	 

【様式2】






諸塙学休給食の日便り 令和7年12月 諸塙村食育委員会

本年度も農耕体験を通じて「ひのき畠農地休耕の日」(毎月10日㈬)に合わせて、「諸塙学休給食の日」(二輪にて「穀物の日」)を実施。特許登録の教材を用いて実際に農業を行ってきました。12月10日(水)は、年に一度のビニールを用いた給食の提供を行いましたので、各学年での給食の様子をご紹介します。

【諸塙学休給食の日】の内容
地元の食材を使った給食を実施することで、食育達した人とのつながりを深め、ふるさと故郷を思う心を育んでいます。

12月10日㈬【主な食材】
【牛丼・牛乳・山野菜ステーキ】

お米は年間を通して諸塙で育てます。

牛丼の野菜は、ねぎなどの野菜、しらすを使った「しらす」と、大根や玉ねぎだけを煮た「大根玉ねぎ」、山野菜スティーブを加えました。

牛丼を村内からお届けする販賣店で販売してあります。牛丼をとても多く注文がありましたが、山野菜を食べやすいように適度にスライスした状態で運びていただきました。

~ 諸塙村内の学校給食用 食材生産者の皆様へ ~
今月に限らず「諸塙の朝」を中心に、毎月地元食材を活用させていただいています。もうっとうすを通して貢献いたしたい方に於いては、給食の日の朝、各校へお名前をお知らせし、給食時間に紹介しております。お一人おひとりお力を申し上げたいことで、ぜひこの紙面をもって地元の影響とさせていただくことをご了承ください。
いつもおいしく新鮮な食材を育てていただき、心より感謝申し上げます。
これからもよろしくお願いいたします。

諸塙小



シビエ料理を堪能する児童・生徒の様子をお見せします。

しじみも野菜も全部おいしかった!
また食べたい!

100㌘くらいおわりました♪

荒谷小



全校児童 命に感謝していただきました

しじみ最高においしかったです!
おいしくておかわりしました。

おいじくて体ももほほかになりました。

シビエは普段から食べる機会があり、親しみのある生徒も多められました。
おいしかったです!
ごちそうさまでした。

施設で治療でできそな地元食材、料理に関する情報がありましたら、諸塙中学校 (085-0053 安賀駅前) までぜひお聞らせください。